

Pcm Thermography Checker

感染症への対策は万全ですか？

検温人員配置不要・常時監視不要・プライバシーにも配慮する
検温カメラシステムのご紹介です。



Pcm Thermography Checkerの特徴

検温時の告知手法の配慮

被検温者のプライバシー保護に配慮します。
圧迫感を与えない自動検温で信頼関係を構築します。

検温測定時のリスク排除

被検温者との接触機会を軽減することで従業員の安全性を確保します。

検温測定のために人員配置が不要

被検温者が高体温時は回転灯の光でお知らせします。
高温時のみの告知をするので、通常業務に支障をきたしません。



測定温度範囲
-10°C~+150°C

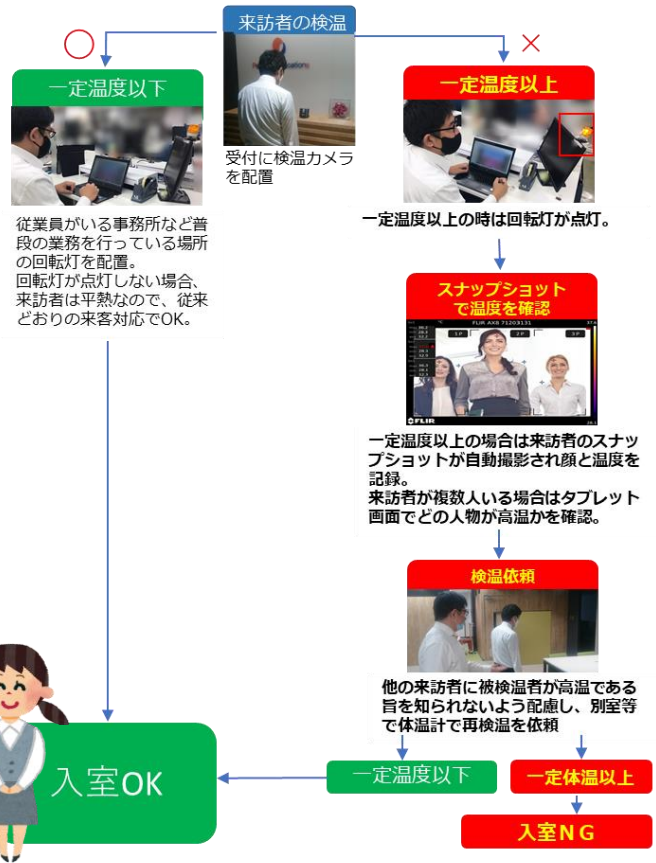
サーモカメラは米国フリアーシステムズ社AX8を採用
赤外線カメラと可視光デジタルカメラ機能をダブルで搭載した高機能で低価格なモデルです。
データセンター・発電所・公共交通機関・保管施設・冷蔵倉庫など重要施設での異常温度監視に導入実績があるモデルです。

検温確認場所とサーモカメラ設置場所を離す事で生まれるメリット

Pcm Thermography Checker とは？

受付等のサーモカメラ設置場所で検温した温度を、事務所等の検温確認場所で遠隔確認する検温システムです。

Pcm Thermography Checker で運用する検温

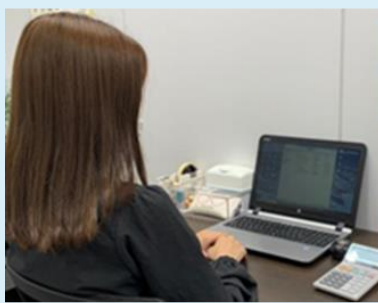


Pcm Thermography Checker の機能は？

- ・ 来訪者体温の遠隔確認
サーモカメラの測定温度を、事務所等の検温確認場所に設置したタブレットで確認ができます。
- ・ 異常体温時のお知らせ
来訪者が一定以上の体温の場合は、事務所等の検温確認場所に設置した回転灯の光でお知らせをします。
また、サーモカメラ設置場所ではアラートが出ないので来訪者のプライバシー保護に役立ちます。

Pcm Thermography Checker 機器構成例

《検温確認場所》



- ①サーモカメラ
- ②回転灯・カメラ接続BOX
- ③WiFi子機
- ④タブレット
- ⑤回転灯ワイヤレス装置(送信機・受信機)

《サーモカメラ設置場所》



導入環境の電波干渉などの理由で無線接続ができない場合に検温確認場所までケーブル配線をする事も可能です。但し配線工事が発生し、配線工事費用は導入環境により異なるため別途お見積りとなります。

デモ機貸し出しキャンペーン中

お見積り・デモ機の貸し出しをご希望の方は下記までご連絡下さい。
mail:info@ahmics.com tel:06-6228-0873

注意事項

- ・ 本製品は、体表面温度を測定するものであり人の正確な体温を測定するものではありません。また、高温環境下を移動してきた直後などは体温とは大きく異なる温度が測定される事があります。
- ・ 本製品は人の疾病の診断、治療、予防に使用されることを目的とはしておらず、医療機器に該当するものではありません。一定の温度を超える人を認めた場合は医療用体温計(管理医療機器)を使用して体温を測定して下さい。

お問い合わせはこちら



大阪本社 〒541-0048 大阪市中央区瓦町1-6-10号 JPLビル3F TEL.06-6228-0873(代)
東京支店 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル4F TEL.03-6661-0339(代)
Email : info@ahmics.com http://www.ahmics.com